

各位

2014 年 3 月 14 日

アスパラントグループ株式会社

(お問い合わせ先) 申 祐一

電話 : 03-3568-2572

メール : pr@aspirantgroup.jp

三浦印刷株式会社との業務・資本提携の合意について

アスパラントグループ株式会社(以下、「AG」)は、三浦印刷株式会社(以下、「三浦印刷」)との間で業務・資本提携について合意しましたので、お知らせいたします。今回の業務・資本提携は、AGが運営するAG投資事業有限責任組合(以下、「AGファンド」)が三浦印刷の第三者割当増資を引き受け、中長期的な事業基盤構築のための投資資金を提供し、さらに人的資源も投入して経営陣と協調しながら中長期的な企業価値向上を目指すものです。これにより、AGファンドは、三浦印刷の発行済株式の26.4%を保有することになります。本件はAGファンドの第一号案件となります。

三浦印刷は1931年創業の伝統ある企業であり、強固な顧客基盤を持って商業宣伝物を中心とした各種印刷物全般の製造販売に従事する(平成25年度の印刷事業の売上約120億円)とともに、駐車場経営(平成25年度の駐車場事業の売上約16億円)も手掛けております。印刷業界は企業の広告宣伝費抑制や受注競争の激化など、厳しい業況下に置かれています。同社は今期、3カ年の新中期経営計画「みんなの中計」をスタートさせ、印刷事業における新たな差別化要因の創出による収益源の確立や利益体質強化の実現に向けて、様々な取り組みを開始してきましたが、厳しい経営環境が続く中、期待する成果を出すには至っておりません。

AGとしては、三浦印刷は、中長期的に安定した事業基盤を構築するため、スピード感を加速し外部からの力も最大限活用して、新たな成長戦略に強力に踏み出していく必要があると認識しております。具体的には、「みんなの中計」を基礎としつつ、①外部との業務提携、買収、専門人材登用を通じた上流工程(企画・デザイン・IT/WEB)の強化により、中流・下流工程と一体となって顧客ニーズに徹底的に対応するワンストップサービス化、②システム投資による業務プロセスの再構築や見える化を通じた部門の利益責任・目標の明確化、③組織横断的なコミュニケーションの活性化や人材教育、制度改革による組織体制の強化、の3点を軸として新戦略を実行することが必要であり、AGは、安定した投資資金の提供や新たな人材の投入等を通じて全力で支援してまいります。

これらの取り組みにより、三浦印刷の企業価値向上、既存株主の皆様の利益向上、さらに従業員の幸せや顧客の満足度向上を実現してまいりたいと考えております。

◆ 三浦印刷株式会社について

代表者	代表取締役社長 三浦 剛治
設立	1950年11月29日（創業1931年9月）
所在地	東京都墨田区千歳 2-3-9
事業内容	商業宣伝物を中心とした各種印刷物全般の製造販売
ホームページ	http://www.miura.com/

◆ アスパラントグループ株式会社について

アスパラントグループ株式会社は、国内外の運用会社、金融機関、政府機関、国際機関で経験を積んだ専門家で構成された、企業価値の向上を目指す投資運用会社です。アスパラントというのは、強い想いを抱く人、という意味で、私共は、以下の行動基準を持っています。

1 志：社会に貢献できる意義のあるファンドを目指す。日本企業の発展に貢献する事を目指す。

2 努力：最高の専門性をもったプロ集団となる。そのために、強い情熱を持ち、地道に、誰にも負けない努力を継続する。

3 誠実：常に誠実を旨とする。誠実さを守ることで、謙虚で、質実、正直で、感謝を忘れない生き方をする。

4 チームワーク：チームワークを基本として、人情味のある集団を目指す。

代表者	代表取締役社長 中村 彰利
設立	2012年10月
所在地	東京都港区赤坂 2-23-1
運用ファンド	AG 投資事業有限責任組合(出資総額 77.8 億円(3月13日現在))
ホームページ	http://www.aspirantgroup.jp/Pages/default.aspx